

SDGs推進事業・地球分野 応援:金紋世界鷹 みどりと川の再生支援寄附

事業名 ▶ 「ホタル保護活動を通して陸の豊かさを作る」
親子里山体験と環境保全整備

法人名 ▶ 特定非営利活動法人熊谷市ほたるを保護する会(認定・指定)



活動内容

15年前から熊谷市江南地区に自生するゲンジボタルの保護活動として、①環境を守るための里山保全整備、②次世代の担い手を育成するための親子里山体験、③広く一般に向けての啓発活動に取り組んでいます。

事業取組

里山保全整備を従来の水曜に加え日曜にも実施し、新しい草刈機の導入で作業効率アップを図りました。親子里山体験では、子ども達に里山の昆虫の話などを通して里山整備を行うことが自然を守ることにつながることを伝えました。また、ほたる啓発活動では広く活動を紹介し、広報誌「ほたる通信」のNo14・15号を発行しました。「ほたる通信」を熊谷市内の小中学校児童生徒に配布し広く活動をアピールすることができました。

事業成果

今後もこれらの事業を継続し、新たな参加者を増やし、ゲンジボタル保護活動を通じて自然を守る活動を続けていきます。啓発活動も積極的に行い、新しいツールも使って会の活動を広くアピールしていきます。

総事業費

468,274 円

助成額

421,000 円

SDGs推進事業・地球分野 応援:株式会社富士薬品

事業名 ▶ 「こわれたおもちゃ、いっしょになおそう。 めざせ！未来のエジソン」

法人名 ▶ 特定非営利活動法人くまがやおもちゃ病院



活動内容

2018年6月にくまがやおもちゃ病院として活動を開始しました。2024年1月に特定非営利活動法人となりました。おもちゃの修理や工作教室、実験教室等を通じ、ものを大切にする心や科学に対する関心の醸成を目的としています。

事業取組

参加者(親子)が専門的な工具を用いて、壊れているおもちゃを分解し、故障箇所を見つけ修理するという作業を通して、親子で考え、成果を得る体験と学習を目的としたおもちゃ修理教室を、8月2日(土)に、熊谷駅近くのハートピア会議室で開催しました。定員を親子16組と設定し、当日は15組(1組は体調不良により欠席)に参加いただきました。当日は、10名の法人スタッフが、おもちゃ修理の指導や会場の設営などを行いました。

事業成果

イベント実施のノウハウを学ぶことができ、参加者アンケートからも高い評価が得られたので、それを活かして、継続的に子どもたちへのSTEM教育(科学、技術、工学、数学)に関する教室等を開催することを検討していきます。

総事業費

312,735 円

助成額

297,000 円

SDGs推進事業・豊かさ分野 応援:JSA中核会埼玉ブロック

事業名 ▶ 能登半島地震・豪雨災害復興支援プロジェクト

法人名 ▶ 特定非営利活動法人チーム東松山



活動内容

NPO法人チーム東松山はまちづくり・コミュニティカフェ・東日本大震災復興支援の3事業を行い、2019年度から災害支援・社会福祉の2事業を追加しました。2024年度から能登半島地震・豪雨災害の支援活動を実施しました。

事業取組

2024年元日の能登半島地震、9月の能登豪雨を踏まえて能登半島地震・豪雨災害復興支援プロジェクトを行いました。奥能登での活動を踏まえて県内各地で行った事業は以下のとおりです。

- ① 能登応援チャリティイベント開催
- ② 映画「風が灯るとき」自主上映会、松田咲香さん写真展の開催
- ③ 災害ボランティア養成講座(2回)
- ④ 東日本大震災の復興から学ぶ講演会開催(10月)
- ⑤ 水害から生命を守る地域防災活動の開催

事業成果

活動を通じて復興をめざす能登応援の雰囲気醸成することができました。また、次の災害に向けた対応についても考えを深めることができました。今後も能登の被災地支援を行い、災害支援の機運を盛り上げていきたいです。

総事業費

794,622 円

助成額

500,000 円

SDGs推進事業・人間分野 応援:明治安田「地元の応援募金」

事業名 ▶ 車いすバスケットボール体験事業

法人名 ▶ 特定非営利活動法人彩の国キッズ&ファミリー車いすスポーツ協会



活動内容

老若男女・障がいの有無に関係なく参加できるパラスポーツ体験、車いす体験会等を運営・企画し、誰もが楽しく参加できる環境を創出しています。また、学校からの依頼により、車いす体験会や講演会も行っています。

事業取組

月1回ペースで、障がい者スポーツ体験、車いす体験イベント等を運営・企画し、誰もが楽しく参加できる活動を行ってきました。上記の活動の他に、学校などで障がい者スポーツ体験会や障がいのあるメンバーの講演会などを実施し、当事者のリアルな声を発信し続けてきました。また、こうした活動を多くの人に知ってもらい参加してもらうために、ポスターやチラシなどを配布するなど広報活動にも注力してきました。

事業成果

月1回開催した体験会には、総勢70人が参加しました。地域のご家族や子どもだけでなく、片道1時間以上かけて参加してくれる当事者や福祉を学ぶ学生さんなども参加しました。学校でのイベントも年5回開催しました。

総事業費

519,186 円

助成額

500,000 円